

調査・研究活動報告

目次

- (1) 最近の消費者苦情から見た衣料品及びその評価法の問題点について
- a. 洗剤中の蛍光剤による影響、ウォータースポット、その他 1 1
関東情報研究分科会委員長 春元 隆
- b. 家庭洗濯法による収縮、付属ゴム編み地の伸び、その他 2 3
関西情報研究分科会委員長 千田 憲夫
- (2) ボタン、ピース、スパンコールの苦情事例とその評価法 3 9
付属品研究分科会委員長 富田 茂樹
- (3) 生地特性と可縫性に関する研究 —縫目パッカリングについて— 5 4
可縫性研究分科会委員長 長谷川 修
- (4) 染色物の色泣きに関する評価方法について
- a. 分散染料によるポリエステル染色物のブリード 9 5
ポリエステル色泣き研究分科会委員長 仲窪 宏之
- b. 反応染料による綿染色物の経時変化 1 1 1
反応染料色泣き研究分科会委員長 久保田 利男
- (5) 衣料用ポリウレタン加工素材の経時変化に対する評価方法の研究 1 2 9
ポリウレタンコーティング素材研究分科会委員長 蔭地 駿作
- (6) 繊維製品に対する注意表示の実態と共通化への提案 1 4 3
表示研究分科会委員長 磯野 康男

【参考試料】

(A) 繊維製品技術研究会 15年の歩み 年譜概要	6
(B) 繊維製品技術研究会 会則	159
(C) 繊維製品技術研究会 部会等運営細則	162
(D) 繊維製品技術研究会 会員名簿	164
(平成4年1月10日現在)	